

平成24年度

12月補正予算資料

～ 政策的な主要事業等の概要 ～

山・川・海
自然が人が元気で
四万十町



平成24年12月18日 訂正後

平成24年12月

高知県四万十町
SHIMANTO TOWN

目 次

【一般会計】

単位：千円

款	項	目	整理 No	事業名	補正予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課
2	1	3	1	行政窓口事務委託事業（土佐昭和郵便局）	5,500	1	8	管財契約課
		10	2	本庁舎建設事業	86,311	1		企画課
		11	3	十和総合支所複合施設建設事業	▲ 2,487	2		総務課
6	2	2	4	緊急間伐総合支援事業	14,350	3		農林水産課
			5	地域林業総合支援事業	2,364	4		農林水産課
			6	シカ被害特別対策事業	1,300	4		農林水産課
9	1	4	7	自主防災組織育成事業	2,788	5		総務課
			8	興津（向山）地区津波避難路等整備事業	▲ 34,193	5	9～	総務課
			9	志和地区津波避難路等整備事業	14,261	6	11～	総務課
			10	防災通信設備整備事業	7,908	6		総務課

【簡易水道事業特別会計】

款	項	目	整理 No	事業名	補正予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課
1	2	2	11	仁井田簡易水道区域拡張事業	3,182	7		上下水道課

資料
の
見
方

新	… 本年度からの新規事業	}	新規・継続・拡充の別
継	… 前年度以前からの継続事業		
拡	… 前年度以前から拡充した事業		
特	… ここしかできないまちづくり推進特別枠事業の場合		

※ 詳しくは平成24年度当初予算説明資料にある「予算説明資料の見方」をご覧ください。

この内容に関するお問い合わせは …

〒786-8501 高知県高岡郡四万十町茂串町3-2

四万十町役場 総務課（財政班）

電 話 0880-22-3111（代表）
F a x 0880-22-3123

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計						款	2	項	1	目	3	目名	財産管理費						
事業名	行政窓口事務委託事業(土佐昭和郵便局)												所管課名	管財契約課(十和地域振興課)						
新・継 新	予算額	財 源 内 訳						歳 出	予 算 内 訳		節	細節名称(予算書説明欄)	予算額							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		20ページ～21ページ											
既決	0											0								
今回	5,500											5,500	15	証明書発行システム整備工事費	500					
計	5,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,500	18	証明書発行システム購入費	5,000						
<p>■ 目的(趣旨) 十和公民館で行っていた行政窓口事務は、合併協定書で新町発足時に廃止するとしていたが、合併後の混乱をさけるために、これまで継続して実施してきた。 しかし、検討の結果、今年度末をもって廃止することとしたが、十和公民館周辺の住民へのサービス低下が予想されることから、近隣にある土佐昭和郵便局に行政窓口事務を委託する。今回は、その環境整備経費を計上する。</p>																				
<p>■ 補正内容(概要)等</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>別添資料 頁</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>(証明書発行システム整備経費) ・証明書発行システム整備工事費 500千円 ・証明書発行システム購入費 5,000千円</p>															別添資料 頁	8				
別添資料 頁	8																			
<p>歳入「特定財源」内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>町債</td> <td>合併特例債(本庁舎建設)</td> <td>71,900</td> </tr> <tr> <td>他</td> <td>施設等整備基金繰入金</td> <td>15,000</td> </tr> </table>															町債	合併特例債(本庁舎建設)	71,900	他	施設等整備基金繰入金	15,000
町債	合併特例債(本庁舎建設)	71,900																		
他	施設等整備基金繰入金	15,000																		
<p>総合振興計画の施策大綱別位置付け</p> <p>5-③ 新しい行財政システムの確立</p> <p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>																				
全体計画等	平22以前	0																		
	平23	0																		
	平24	5,500																		
	平25	-																		
	平26以降	-																		
	計	5,500										5,500								

単位：千円

会計名	一般会計						款	2	項	1	目	10	目名	本庁舎整備事業費		
事業名	本庁舎建設事業												所管課名	企画課		
新・継 継	予算額	財 源 内 訳						歳 出	予 算 内 訳		節	細節名称(予算書説明欄)	予算額			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		23ページ～23ページ							
既決	298,332	17,619		258,000	20,000	2,713										
今回	86,311			71,900	15,000	▲589						12	建築確認申請等手数料	5		
計	384,643	17,619	0	329,900	35,000	2,124							構造評定等手数料	▲964		
<p>■ 目的(趣旨) 本庁舎建設工事費については、平成24年度当初予算において平成24・25年度2カ年の「継続費」として設定し、平成24年度は設計上の建設工事出来高見合額を予算計上していたが、工事請負業者による工事工程の組みなおしにより、平成25年度に予定していた一部工事出来高を前倒しすることとし、予算額も平成25年度設定額から振り替えることとする。</p>																
<p>■ 補正内容(概要)等</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>別添資料 頁</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p>(本庁舎建設工事費) 8工事区分(東西建築主体工事、東西電気設備工事、東西機械設備工事、太陽光発電設備工事、防災備蓄倉庫建築工事)のうち、平成25年度に発注する太陽光発電設備と防災備蓄倉庫建築工事を除く6工事区分について出来高見合額を追加 = 86,311千円</p> <p>*予算書P7 「第2表 継続費補正」のとおり (総額については変更なし)</p>															別添資料 頁	なし
別添資料 頁	なし															
<p>総合振興計画の施策大綱別位置付け</p> <p>5-③ 新しい行財政システムの構築</p> <p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>																
全体計画等	22年度	… 基本計画(位置決定)等														
	23年度	… 用地購入、基本設計、実施設計等														
	24年度	… 本体建築等														
	25年度	… 本体建築、付帯整備等														
	平22以前	11,699	707,352	384,643	2,193,465	0	3,297,159									

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計		款	2	項	1	目	11	目名	十和総合支所複合施設整備事業費	
事業名	十和総合支所複合施設建設事業							特	所管課名	総務課(十和地域振興課)	
新・継 続	予算額	財源					内	記	歳	出 予 算 内 訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源				予算書頁	23 ページ ~ 23 ページ
既決	564,225	103,010		412,900	41,000	7,315		節	細節名称(予算書説明欄)		予算額
今回	▲ 2,487			3,600		▲ 6,087		13	製材乾燥委託料		▲ 3,500
計	561,738	103,010	0	416,500	41,000	1,228			十和複合施設太陽光発電設備設置工事設計監理委託料		▲ 1,950
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>十和複合施設整備工事の基礎工事において、隣接石垣の崩壊が予想されたことから地盤改良工事を行い、その経費を節内で流用し実施した。(変更議案承認済)</p> <p>また、同節内に当初予算に計上していた十和複合施設太陽光発電設備設置工事は、今年度の施工を見送り、国補助金の状況を見て来年度以降設置することとし、その予算を十和複合施設整備工事費に流用している。</p>											
<p>■ 補正内容(概要)等</p> <p style="text-align: right;">別添資料 頁 なし</p> <p><十和複合施設太陽光発電設備設置工事施工監理委託料> 皆減 = △ 1,950千円</p> <p><製材乾燥等委託料> 人工乾燥を必要としなくなったため 一部減 = △ 3,500千円</p> <p><十和複合施設整備工事費> 地盤改良工事等のため追加 (請負契約変更議決済分等) = 27,178千円</p> <p><十和複合施設太陽光発電設備設置工事費> 施工見送りのため皆減 = △24,215千円</p>											
								歳入「特定財源」内訳			
								町債	合併特例事業債(総合支所複合施設整備)		3,600
								総合振興計画の施策大綱別位置付け			
								4-④ 住民自らの手による地域づくりの促進			
								5-③ 新しい行財政システムの確立			
								備考欄(根拠法令・条例等)			
全 体 計 画 等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
	48,336	27,576	561,738	42,000	0	679,650					

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費	
事業名	緊急間伐総合支援事業					所管課名	農林水産課							
新・継続	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳						
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	38ページ～38ページ					
既決	9,710		8,510						1,200	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
今回	14,350		14,350						0	19	緊急間伐総合支援事業補助金	14,350		
計	24,060	0	22,860	0	0				1,200					
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>国庫補助事業を補完する県の事業を取り入れ、森林整備を効率的に行い、公益的機能の高い森林を育成する。 山林所有者が行う山林の間伐、作業路開設等に対し定額の補助を行う。</p> <p>■ 補正内容(概要)等 別添資料 頁 なし</p> <p>○緊急間伐総合支援事業補助金の増額 (森林整備への補助)</p> <p>【切捨間伐分】 当初(既決) 55千円/ha (県55千円/ha) × 30ha = 1,650千円 所要額 80千円/ha (県80千円/ha) × 200ha = 16,000千円</p> <p>*今回補正計上額 (所要額) - (既決) = 14,350千円</p>														
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け													
	3-② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興													
	備考欄(根拠法令・条例等)													
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	緊急間伐総合支援事業費補助金交付要綱							
	-	2,706	24,060	24,860	24,860/年	-								

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的な主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費																
事業名		地域林業総合支援事業										所管課名	農林水産課																	
新・継 新	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳		内訳																				
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	38ページ～38ページ																					
既決	0											節	細節名称(予算書説明欄)	予算額																
今回	2,364		1,364									19	地域林業総合支援事業費補助金	2,364																
計	2,364	0	1,364	0	0	1,000																								
<p>■ 目的(趣旨) 森林・林業を核とした地域振興や担い手育成、森林の健全な維持管理等を目的とする。 従来のががかりな架線集材ではなく、当該機械を導入し作業道を活用した搬出間伐を行うことで効率性及び能率・生産性の向上を図り、未整備森林をなくすとともに効果的な森林整備を進める為に林業事業者が導入する林業機械に対し補助を行う。</p> <p>■ 補正内容(概要)等 別添資料 頁 なし</p> <p>○地域林業総合支援事業補助金 事業主体： とおわ守人企業組合 事業内容：スカイキャリー 1式</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(県1/3以内)</td> <td style="text-align: center;">(町1/5)</td> <td style="text-align: center;">(事業主体)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">5,000,000円</td> <td style="text-align: right;">1,364,000</td> <td style="text-align: right;">1,000,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2,636,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">今回補正計上額 2,364千円</td> </tr> </table>																(県1/3以内)	(町1/5)	(事業主体)	事業費	5,000,000円	1,364,000	1,000,000			2,636,000				今回補正計上額 2,364千円	
	(県1/3以内)	(町1/5)	(事業主体)																											
事業費	5,000,000円	1,364,000	1,000,000																											
		2,636,000																												
		今回補正計上額 2,364千円																												
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け																													
	3-② 四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興																													
	備考欄(根拠法令・条例等)																													
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	地域林業総合支援事業費補助金交付要綱																							
	-	4,231	2,364	2,364	2,364/年	-																								

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費	
事業名		シカ被害特別対策事業										所管課名	農林水産課		
新・継 継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳		内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	37ページ～37ページ						
既決	18,068		4,261									節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
今回	1,300											8	有害鳥獣捕獲報償金	1,300	
計	19,368	0	4,261	0	0	15,107									
<p>■ 目的(趣旨) ニホンジカによる農作物等への被害を防止するため、農林業従事者が行うニホンジカの捕獲・防除対策に対し補助を行う。</p> <p>■ 補正内容(概要)等 別添資料 頁 なし</p> <p>有害鳥獣(シカ)の捕獲頭数について、現時点の捕獲実績を勘案した結果、計画を上回ることが予想されることから、捕獲報償金を増額計上する。</p> <p>【報償金の増額】 シカ 10千円×130頭=1,300千円 (参考) 既決分報償金(シカ分)：10千円×800頭=8,000千円</p>															
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	3-① 人と自然に優しい農業の推進														
	備考欄(根拠法令・条例等)														
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	四万十町シカ被害特別対策事業費補助金交付要綱								
	-	11,495	19,368	14,584	14,584/年	-									

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的な主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名		自主防災組織育成事業					特					所管課名	総務課(防災対策室)			
新・経 拡	予算額	財源					内	訳	歳	出	予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源					予算書頁	45ページ～45ページ				
既決	21,382		6,564								14,818	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
今回	2,788										2,788	9	普通旅費	78		
計	24,170	0	6,564	0	0						17,606	11	消耗品費	600		
■ 目的(趣旨) 自主防災組織率向上の取り組みの中で、新たに設立された組織が増加したため、その組織への支援を拡充する。また、四万十町自主防災組織連絡協議会支部の設立により、組織育成強化に向けた防災研修等への支援拡充を行い、組織活性化と地域の防災力向上を図る。																
■ 補正内容(概要)等 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> ○研修会参加旅費追加…78千円 ○自主防災組織の新規設立への支援(3地区追加=計11地区) 防災資機材等購入費(11節+18節)=2,010千円 (H24新規設立済：窪川地区10地区+予定1地区) 東大奈路、根元原1、根元原2、東町、古市町、北琴平町、香月が丘、金上野4、町営住宅金上野団地、金上野高樋橋、茂串町(予定) </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> ○四万十町自主防災組織連絡協議会支部への支援 ・窪川支部(10/17設立)…31組織 ・大正支部(5/29設立)…21組織 ・十和支部(6/22設立)…32組織 自主防災組織支部活動補助金(19節) =700千円(研修費等の追加) </td> </tr> </table>															○研修会参加旅費追加…78千円 ○自主防災組織の新規設立への支援(3地区追加=計11地区) 防災資機材等購入費(11節+18節)=2,010千円 (H24新規設立済：窪川地区10地区+予定1地区) 東大奈路、根元原1、根元原2、東町、古市町、北琴平町、香月が丘、金上野4、町営住宅金上野団地、金上野高樋橋、茂串町(予定)	○四万十町自主防災組織連絡協議会支部への支援 ・窪川支部(10/17設立)…31組織 ・大正支部(5/29設立)…21組織 ・十和支部(6/22設立)…32組織 自主防災組織支部活動補助金(19節) =700千円(研修費等の追加)
○研修会参加旅費追加…78千円 ○自主防災組織の新規設立への支援(3地区追加=計11地区) 防災資機材等購入費(11節+18節)=2,010千円 (H24新規設立済：窪川地区10地区+予定1地区) 東大奈路、根元原1、根元原2、東町、古市町、北琴平町、香月が丘、金上野4、町営住宅金上野団地、金上野高樋橋、茂串町(予定)	○四万十町自主防災組織連絡協議会支部への支援 ・窪川支部(10/17設立)…31組織 ・大正支部(5/29設立)…21組織 ・十和支部(6/22設立)…32組織 自主防災組織支部活動補助金(19節) =700千円(研修費等の追加)															
別添資料頁 なし																
全体計画等	H18～H27 自主防災組織育成事業(防災資機材、活動補助) H23～H27 地域防災設備整備事業(情報通信設備、備蓄物資等)										総合振興計画の施策大綱別位置付け					
											1-④ 災害等に備える安全のまちづくり					
											備考欄(根拠法令・条例等)					
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
		8,930	11,016	24,170	25,000	25,000/年	-									

単位：千円

会計名		一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名		興津(向山)地区津波避難路等整備事業					特					所管課名	総務課(防災対策室)			
新・経 拡	予算額	財源					内	訳	歳	出	予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源					予算書頁	45ページ～45ページ				
既決	269,163				255,700						13,463	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
今回	▲34,193				▲32,500						▲1,693	15	興津地区津波避難路整備工事費	▲26,531		
計	234,970	0	0	223,200	0						11,770	17	津波避難路用地購入費	▲3,763		
■ 目的(趣旨) 津波避難場所の見直しに伴い、整備中である向山地区の津波避難路及び避難広場を合併特例事業債を活用した事業計画を策定し、事業の加速化と新たな想定にも対応できる津波避難対策を講じる。																
■ 補正内容(概要)等 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> ○興津向山避難路等整備事業 事業の加速化を図るため全体事業費を計上していたが、用水路橋梁3箇所については工期上、翌年度施工とし、用地及び補償費の確定によりそれぞれ減額補正を行う。 (補正後予算内訳) <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計委託料 19,994千円 ・避難路(歩道)工事 10,668千円 ・車道及び避難広場工事 184,257千円 ・用水路橋梁工事 13,713千円 ・用地及び補償費 6,338千円 </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> 別添資料頁 9～ </td> </tr> </table>															○興津向山避難路等整備事業 事業の加速化を図るため全体事業費を計上していたが、用水路橋梁3箇所については工期上、翌年度施工とし、用地及び補償費の確定によりそれぞれ減額補正を行う。 (補正後予算内訳) <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計委託料 19,994千円 ・避難路(歩道)工事 10,668千円 ・車道及び避難広場工事 184,257千円 ・用水路橋梁工事 13,713千円 ・用地及び補償費 6,338千円 	別添資料頁 9～
○興津向山避難路等整備事業 事業の加速化を図るため全体事業費を計上していたが、用水路橋梁3箇所については工期上、翌年度施工とし、用地及び補償費の確定によりそれぞれ減額補正を行う。 (補正後予算内訳) <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計委託料 19,994千円 ・避難路(歩道)工事 10,668千円 ・車道及び避難広場工事 184,257千円 ・用水路橋梁工事 13,713千円 ・用地及び補償費 6,338千円 	別添資料頁 9～															
歳入「特定財源」内訳 町債 合併特例事業債(津波避難施設整備) ▲32,500																
全体計画等	興津地区全体計画 24年度…向山避難路等整備 25年度…避難誘導灯、防災活動拠点(消防屯所移転)、耐震性貯水槽等の整備										総合振興計画の施策大綱別位置付け					
											1-④ 災害等に備える安全のまちづくり					
											備考欄(根拠法令・条例等)					
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
		-	4,410	234,970	191,122	-	430,502									

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的な主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費			
事業名		志和地区津波避難路等整備事業										特	所管課名		総務課 (防災対策室)		
新・経 拡	予算額	財源内訳					歳出予算内訳					歳	出	予	算	内	訳
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	45 ページ ~ 45 ページ									
既決	25,168			23,900		1,268	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額							
今回	14,261			13,500		761	13	志和地区津波避難路等測量設計委託料		9,261							
計	39,429	0	0	37,400	0	2,029	15	志和地区津波避難路整備工事費		5,000							
■ 目的 (趣旨) 拠点避難場所である志和小学校が津波浸水予測であるため、新たな拠点避難場所、緊急ヘリポート及び避難路等の整備に向け、合併特例事業債を活用した事業計画を策定し、事業の加速化と新たな想定にも対応できる津波避難対策を講じる。																	
■ 補正内容 (概要) 等 別添資料 頁 11~ 地域住民との協議のうえ、拠点避難場所 (ヘリポート含む)、避難広場 (2箇所) 及び避難路 (4箇所) の位置を決定し、今回、避難路延長の追加による測量委託料を補正。併せて、整備中である裏参道避難路の工法・構造物規格変更及び避難誘導灯設置による追加工事費の補正を行う。 ○今回補正 (13節) 裏参道避難路分▲239千円+拠点広場等追加9,500千円 (15節) 裏参道工事費追加分5,000千円																	
全体計画等	志和地区全体計画										総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	24年度…裏参道避難路整備、拠点避難場所等測量設計										1-④ 災害等に備える安全のまちづくり						
	25年度…拠点避難場所 (ヘリポート含む)、避難広場 (2箇所)、避難路 (4箇所)、避難誘導灯 等の整備										備考欄 (根拠法令・条例等)						
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計											
	-	-	39,429	290,200	56,000	385,629											

単位：千円

会計名		一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費			
事業名		防災通信設備整備事業										特	所管課名		総務課 (防災対策室)		
新・経 拡	予算額	財源内訳					歳出予算内訳					歳	出	予	算	内	訳
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	45 ページ ~ 45 ページ									
既決	14,000	13,000				1,000	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額							
今回	7,908					7,908	15	屋外放送機器不可聴対策工事費		7,908							
計	21,908	13,000	0	0	0	8,908											
■ 目的 (趣旨) 防災情報等の伝達強化と防災対策の推進を図るため、屋外放送等の不可聴地区解消に向けた放送設備の拡充及び改修を行う。																	
■ 補正内容 (概要) 等 別添資料 頁 なし 不可聴地区解消に向けた追加補正 ○屋外放送機器設置 興津2箇所・窪川街分1箇所=6,984千円 ○屋内端末機器設置 13戸分=924千円 (参考) 当初計上分…窪川4+大正1+十和2=14,000千円																	
全体計画等	地域の实情・要望を踏まえ緊急・重要度を考慮し屋外放送設備等の拡充及び改修を図る。										総合振興計画の施策大綱別位置付け						
											1-④ 災害等に備える安全のまちづくり						
											備考欄 (根拠法令・条例等)						
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計											
	5,355	15,105	21,908	5,000	5,000/年	-											

平成24年度 12月補正予算資料

(政策的主要事業等の概要説明資料)

単位：千円

会計名		簡易水道事業特別会計					款		1		項		2		目		2		目名		建設改良事業費	
事業名		仁井田簡易水道区域拡張事業										所管課名		上下水道課								
新・継 継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳															
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95 ページ ~ 95 ページ														
既決	290,323	98,778		182,200	9,345	0	節	細節名称(予算書説明欄)				予算額										
今回	3,182				3,182	0	14	複写機等リース料				182										
計	293,505	98,778	0	182,200	12,527	0	15	仁井田簡易水道区域拡張工事費				3,000										
■ 目的(趣旨) 老朽管の改修を行う中で、消火栓を設置する必要が発生したことによる追加経費を計上。 【消火栓設置費用は国庫補助対象外であるため、単独経費を計上】																						
■ 補正内容(概要)等													別添資料 頁 なし									
配水管布設に伴う消火栓設備の設置費用の増額 単口消火栓一式 4箇所													歳入「特定財源」内訳									
													他	一般会計繰入金		3,182						
全 体 計 画 等	23年度以前 … 実施設計・浄水池築造・送配水管布設											総合振興計画の施策大綱別位置付け										
	24年度 … 実施設計・電気計装設備・配水地築造・送配水管布設等											1-② 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり										
	25年度 … 実施設計・配水管布設 等											備考欄(根拠法令・条例等)										
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	水道法、簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱															
452,581	490,600	293,505	92,000	-	1,328,686																	

【導入に至る経過】

四万十町昭和にある十和公民館では、新町発足時に廃止することになっていた行政窓口サービスを、合併時の混乱を避けるために移行期間として継続的にサービスの提供を行ってきたが、合併後5年以上経過したこと等により、平成25年3月末をもって廃止することにした。

しかしながら、住民サービスの低下が否めないことや施設周辺の住民からの継続要望も多いことから、同サービスを近隣にある土佐昭和郵便局に同年4月より委託することとしている。

【郵便局への委託内容】

●郵便局へ委託する行政窓口サービス

- (1) 戸籍及び除籍の全部事項証明書及び個人事項証明書の交付(当該戸籍等に記載され、または記録されている者に限る。)の請求の受付及び引渡し。
- (2) 納税証明書の交付(当該納税証明書に記載されているものに限る。)の請求の受付及び引渡し。
- (3) 住民票の写しの交付(自己又は自己と同一の世帯に属する者に限る。)の請求の受付及び引渡し。
- (4) 戸籍の附票の写しの交付(当該戸籍の附票に記載されている者に対するものに限る。)の請求の受付及び引渡し。
- (5) 印鑑登録証明書の交付(当該印鑑登録証明書に記載されている者に対するものに限る。)の請求の受付及び引渡し。

※公金の納付等の取扱いについても、これまでどおり郵便局で行うことが可能です。

●委託に対する手数料等

上記サービスに対する事務手数料は、1件あたり168円(消費税込み)。なお、通信等にかかる電気料・通信費も四万十町が負担する。

【証明書発行システム整備】

この証明書発行システム整備は、証明書交付書やその交付請求書を、四万十町役場（十和総合支所）と郵便局間で送受信できるシステムの構築及びそれらにかかわる通信機器の導入を行う事業となっている。

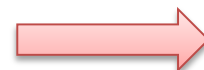


十和総合支所

請求書等を送信

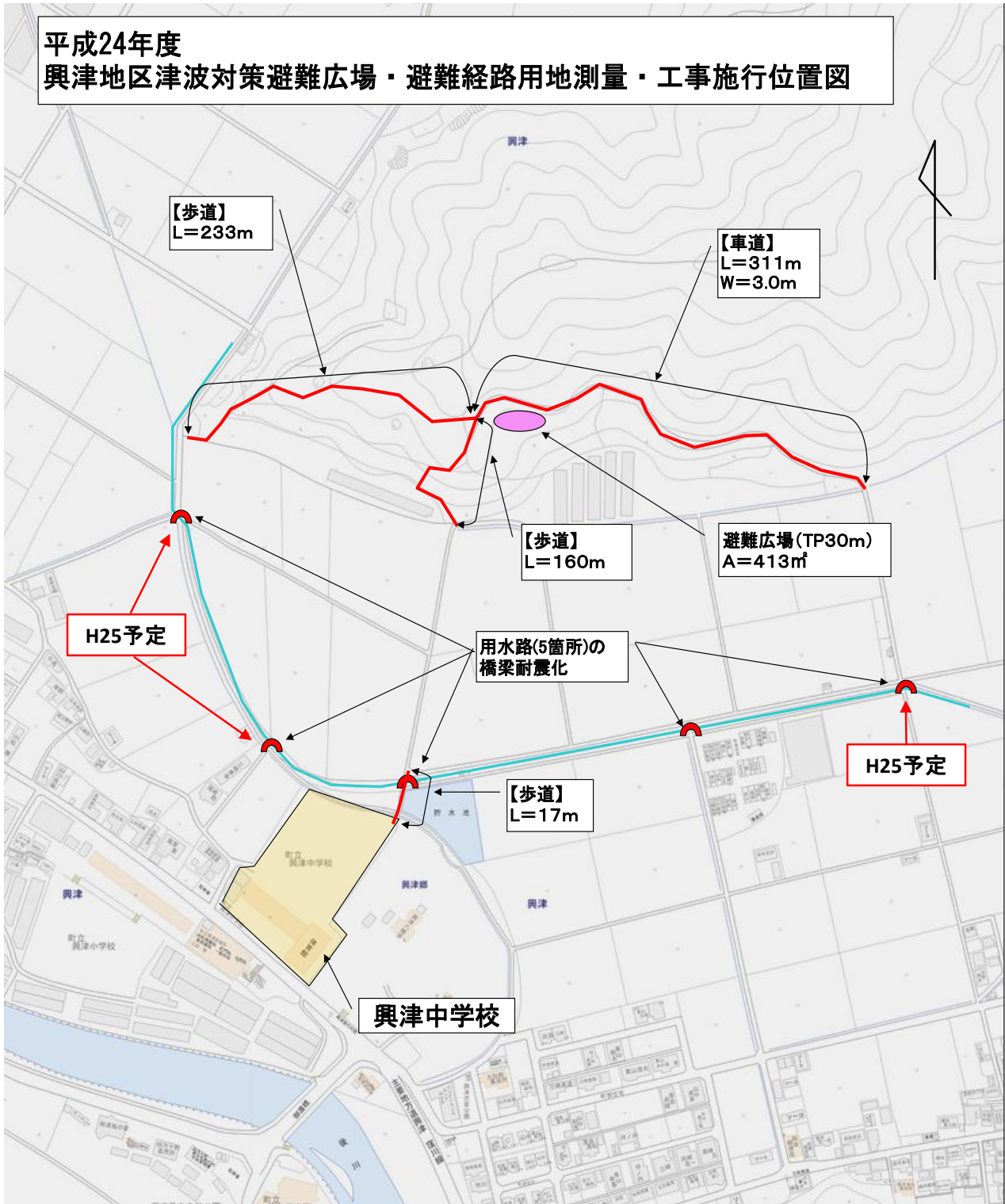


証明書等を送信



窓口事務委託をする土佐昭和郵便局

平成24年度
興津地区津波対策避難広場・避難経路用地測量・工事施行位置図



向山避難路等整備事業「全体事業費」

(単位：千円)

(事業内容)	H24 予算	H25 予定	
測量設計委託料	19,994	—	
避難路(歩道410m)	10,668	—	
避難路(車道311m)・広場(413m ²)	184,257	—	
用水路橋梁(5箇所)	13,713	30,122	(H24 : 2箇所、H25 : 3箇所)
用地購入費	1,237	—	
支障木等補償金	1,101	—	
簡易水道配水管移設補償金	4,000	5,000	
計	234,970	35,122	合計 270,092

